



2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年8月7日

上場会社名 兼房株式会社
 コード番号 5984 URL <http://www.kanefusa.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 常務執行役員
 四半期報告書提出予定日 2020年8月7日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東名

(氏名) 渡邊 将人

(氏名) 佐築 賢治

TEL 0587-95-2821

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第1四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	3,886	△18.5	△98	—	△203	—	△306	—
2020年3月期第1四半期	4,767	△4.4	416	△18.3	326	△41.8	206	△49.6

(注)包括利益 2021年3月期第1四半期 △308百万円 (—%) 2020年3月期第1四半期 286百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	△22.02	—
2020年3月期第1四半期	14.89	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	27,833	83.7	23,307	83.7		
2020年3月期	28,220	84.1	23,747	84.1		

(参考)自己資本 2021年3月期第1四半期 23,307百万円 2020年3月期 23,747百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	7.50	—	9.50	17.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注)2021年3月期の配当予想に関しましては、現時点では未定といたします。

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、現時点で合理的な業績予想の算定が困難であることから未定といたします。今後、業績予想の算定が可能となった時点で速やかに公表いたします。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P.8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2021年3月期1Q	14,310,000 株	2020年3月期	14,310,000 株
------------	--------------	----------	--------------

② 期末自己株式数

2021年3月期1Q	409,692 株	2020年3月期	409,692 株
------------	-----------	----------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2021年3月期1Q	13,900,308 株	2020年3月期1Q	13,900,308 株
------------	--------------	------------	--------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報)	9
3. 補足情報	11
(1) 販売の状況 (製品別売上高、国内・海外別売上高)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、米中貿易摩擦問題などによる景気の減速感が強まっていたところ、新型コロナウイルス感染症が世界中に拡大し、経済活動の自粛等の影響により需要の落ち込みは非常に大きく、急減速いたしました。一方、わが国経済におきましても、新型コロナウイルスの感染拡大の防止策を講じつつ、経済活動を段階的に引き上げておりますが、主要都市での感染拡大に歯止めが掛かっておらず、輸出・内需ともに先行き不透明な状況が続くと見込まれます。

当社グループにおいて、企業活動が制限された状況の下、生産性の維持・向上、お客様との電話会議・Web会議開催による営業活動などに取り組みましたが、世界規模での景気落ち込みに伴い、当社が販売する工業用刃物の需要も落ち込み、前年同期を大きく下回る結果となりました。国内における売上は、住宅関連刃物、非住宅関連刃物ともに前年同期から減少しました。また、海外での売上も、中国および米国向けを中心に減少し、当第1四半期連結会計期間の売上高は38億8千6百万円（前年同期比18.5%減）となりました。

利益面につきましては、売上高の減少が大きく影響し、営業損失は9千8百万円（前年同期は4億1千6百万円の営業利益）、経常損失は為替差損を1億3百万円計上したことから2億3百万円（前年同期は3億2千6百万円の経常利益）となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純損失は3億6百万円（前年同期は2億6百万円の親会社株主に帰属する四半期純利益）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

① 日本

国内向けでは、住宅関連刃物、非住宅関連刃物ともに減少し、海外向けでは自動車関連刃物が減少し、売上高は29億1千6百万円（前年同期比26.2%減）、営業損失は1億6千6百万円（前年同期は2億5千1百万円の営業利益）となりました。

② インドネシア

自動車関連刃物が増加したものの木工関連刃物などが減少したことから、売上高は7億2千3百万円（前年同期比1.7%減）、営業利益は7千9百万円（前年同期比10.6%増）となりました。

③ 米国

自動車関連刃物および鋼管関連刃物などが減少したことから、売上高は3億2千7百万円（前年同期比15.3%減）、営業利益は2千万円（前年同期比7.2%減）となりました。

④ 欧州

木工関連刃物および紙工関連刃物などが増加したことから、売上高は5億円（前年同期比1.8%増）、営業利益は3千2百万円（前年同期比16.7%増）となりました。

⑤ 中国

木工関連刃物および自動車関連刃物などが減少したことから、売上高は3億5千万円（前年同期比25.6%減）、営業損失は8百万円（前年同期は2千2百万円の営業利益）となりました。

⑥ ベトナム

自動車関連刃物が増加したことから、売上高は5千万円（前年同期比70.3%増）、営業損失は2千6百万円（前年同期は5百万円の営業損失）となりました。

なお、セグメント別の売上高は、セグメント間の内部売上高を含めて記載しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期末における流動資産は128億1千8百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億5千7百万円減少いたしました。これは主に受取手形及び売掛金が4億5千3百万円減少したことなどによるものであります。固定資産は150億1千5百万円となり、前連結会計年度末に比べ7千万円増加いたしました。これは主に有形固定資産が前連結会計年度末に比べ、2千3百万円増加し、投資その他の資産が5千4百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は、278億3千3百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億8千6百万円減少いたしました。

(負債)

当第1四半期末における流動負債は38億8百万円となり、前連結会計年度末に比べ1千5百万円増加いたしました。これは主に、賞与引当金が2億8千万円減少したものの、流動負債その他が5億8千4百万円増加したことなどによるものであります。固定負債は7億1千7百万円となり、前連結会計年度末に比べ3千8百万円増加いたしました。これは主に退職給付に係る負債が5千6百万円減少したものの、固定負債その他が9千4百万円増加したことなどによるものであります。

この結果、負債合計は、45億2千6百万円となり、前連結会計年度末に比べ5千3百万円増加いたしました。

(純資産)

当第1四半期末における純資産合計は233億7百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億4千万円減少いたしました。これは主に利益剰余金が4億3千8百万円減少したことなどによるものであります。

この結果、自己資本比率は83.7%（前連結会計年度末は84.1%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、新型コロナウイルスの世界的感染拡大の影響を受けて、先行きが見通せない状況となっています。このような状況の下、当社は現時点で合理的な業績予想の算定が困難であるため、2021年3月期の連結業績予想および配当予想については未定といたします。今後、業績予想の算定が可能となった時点で速やかに公表いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,104,511	3,294,059
受取手形及び売掛金	3,870,373	3,417,275
電子記録債権	793,790	712,496
商品及び製品	2,322,319	2,312,050
仕掛品	947,334	937,676
原材料及び貯蔵品	1,661,080	1,769,072
その他	616,562	389,155
貸倒引当金	△39,987	△13,313
流動資産合計	13,275,985	12,818,472
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,299,080	4,509,825
機械装置及び運搬具(純額)	5,469,651	5,267,410
その他(純額)	3,463,466	3,478,347
有形固定資産合計	13,232,198	13,255,583
無形固定資産	861,314	853,878
投資その他の資産	850,996	905,620
固定資産合計	14,944,510	15,015,082
資産合計	28,220,495	27,833,555

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,436,009	1,301,676
電子記録債務	367,348	249,677
未払法人税等	72,299	35,709
賞与引当金	385,730	105,090
その他	1,532,085	2,116,466
流動負債合計	3,793,473	3,808,620
固定負債		
退職給付に係る負債	265,200	209,161
その他	414,326	508,405
固定負債合計	679,527	717,567
負債合計	4,473,000	4,526,188
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,142,500	2,142,500
資本剰余金	2,167,890	2,167,890
利益剰余金	19,218,923	18,780,742
自己株式	△208,743	△208,743
株主資本合計	23,320,570	22,882,389
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	238,891	297,367
為替換算調整勘定	212,085	124,430
退職給付に係る調整累計額	△24,052	3,179
その他の包括利益累計額合計	426,924	424,978
純資産合計	23,747,494	23,307,367
負債純資産合計	28,220,495	27,833,555

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
売上高	4,767,918	3,886,376
売上原価	3,097,647	2,885,999
売上総利益	1,670,270	1,000,377
販売費及び一般管理費	1,253,663	1,098,682
営業利益又は営業損失(△)	416,606	△98,304
営業外収益		
受取利息	5,823	781
受取配当金	9,496	4,181
デリバティブ評価益	1,682	—
その他	6,385	4,898
営業外収益合計	23,389	9,861
営業外費用		
支払利息	228	—
売上割引	10,938	10,705
デリバティブ評価損	—	646
為替差損	102,224	103,663
その他	472	289
営業外費用合計	113,863	115,304
経常利益又は経常損失(△)	326,131	△203,748
特別利益		
固定資産売却益	287	451
投資有価証券売却益	1,218	—
特別利益合計	1,505	451
特別損失		
固定資産売却損	3,518	—
固定資産除却損	12,633	2,015
特別損失合計	16,151	2,015
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	311,485	△205,312
法人税等	104,512	100,815
四半期純利益又は四半期純損失(△)	206,972	△306,128
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	206,972	△306,128

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	206,972	△306,128
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△30,117	58,476
為替換算調整勘定	83,051	△87,655
退職給付に係る調整額	27,043	27,232
その他の包括利益合計	79,978	△1,946
四半期包括利益	286,950	△308,074
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	286,950	△308,074
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント						
	日本	インドネシア	米国	欧州	中国	ベトナム	計
売上高							
外部顧客への売上高	2,886,669	546,210	386,018	491,727	240,811	29,554	4,580,992
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,064,335	189,988	—	—	230,399	—	1,484,724
計	3,951,004	736,199	386,018	491,727	471,211	29,554	6,065,716
セグメント利益又は損失(△)	251,933	71,913	22,238	27,845	22,738	△5,978	390,691

	その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
売上高				
外部顧客への売上高	186,925	4,767,918	—	4,767,918
セグメント間の内部売上高又は振替高	45	1,484,769	△1,484,769	—
計	186,970	6,252,687	△1,484,769	4,767,918
セグメント利益又は損失(△)	5,085	395,776	20,829	416,606

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、インド、ブラジル及びメキシコの現地法人の事業活動等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額20,829千円には、セグメント間取引消去25,004千円、棚卸資産の調整額△546千円、その他△3,628千円が含まれております。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント						
	日本	インドネシア	米国	欧州	中国	ベトナム	計
売上高							
外部顧客への売上高	2,269,181	449,842	327,020	500,476	167,569	31,911	3,746,002
セグメント間の内部売上高又は振替高	647,757	273,659	26	-	182,867	18,411	1,122,722
計	2,916,938	723,501	327,046	500,476	350,437	50,323	4,868,724
セグメント利益又は損失(△)	△166,563	79,518	20,639	32,505	△8,023	△26,415	△68,338

	その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
売上高				
外部顧客への売上高	140,374	3,886,376	-	3,886,376
セグメント間の内部売上高又は振替高	45	1,122,767	△1,122,767	-
計	140,419	5,009,144	△1,122,767	3,886,376
セグメント利益又は損失(△)	△2,100	△70,438	△27,865	△98,304

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、インド、ブラジル及びメキシコの現地法人の事業活動等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額△27,865千円には、セグメント間取引消去4,445千円、棚卸資産の調整額△32,778千円、その他467千円が含まれております。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

当第1四半期連結会計期間より、「その他」に含まれていた「ベトナム」について量的な重要性が増したため報告セグメントとして記載する方法に変更しております。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の区分により作成したものを記載しております。

3. 補足情報

(1) 販売の状況

① 製品別売上高

(単位：百万円、%)

	前第1四半期実績		当第1四半期実績		前年同期比 (%)
	金額	構成比	金額	構成比	
平 刃 類	1,465	30.7	1,255	32.3	△14.3
精 密 刃 具 類	988	20.7	814	21.0	△17.6
丸 鋸 類	2,244	47.1	1,761	45.3	△21.5
商 品 他	69	1.5	55	1.4	△20.1
合 計	4,767	100.0	3,886	100.0	△18.5

② 国内・海外別売上高

(単位：百万円、%)

	前第1四半期実績		当第1四半期実績		前年同期比 (%)
	金額	構成比	金額	構成比	
国 内	2,530	53.1	2,055	52.9	△18.7
海 外	2,237	46.9	1,830	47.1	△18.2
ア ジ ア	1,111	23.3	796	20.5	△28.4
ア メ リ カ	543	11.4	481	12.4	△11.5
ヨ ー ロ ッ パ	551	11.6	526	13.6	△4.4
そ の 他	31	0.6	25	0.6	△17.9
合 計	4,767	100.0	3,886	100.0	△18.5